

研究情報の公開（オプトアウト）について

臨床研究のうち、患者様への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究では、国が定めた指針において、対象となる患者さまに研究に関する情報を公開した上で、拒否の機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」といいます。以下の研究への協力を希望されない場合は、お手数ですが **2021年3月31日までに** 下記のお問い合わせ先までご連絡をお願い致します。

研究のテーマ (研究番号)	人工知能による自然言語処理を用いた電子カルテ情報からの分析用データシート構築 についての検討 (承認番号：船 K2020-1)
研究責任者	教育研修部 三浦 創 (理学療法士)
研究の目的 及び意義	当院の電子カルテ上には膨大な量の情報が日々蓄積されていますが、これを統計学的処理が可能なデータシートに変換する作業は非常に煩雑であり、これらの情報を分析することは職員の大きな負担となっています。特に、「文章として記録された情報」は機械的に読み取ることが難しく、それゆえこれまで研究活動に効果的に活用できていたとは言いがたいのが現状です。もし、電子カルテに蓄積されたデータを職員が容易に活用できるような形式に変換することが機械的に可能となれば、サービスの質向上を目的とした研究活動の推進に大きく寄与するものと考えています。そこで、昨今目覚ましい発展を遂げている人工知能を利用して、電子カルテの情報をより活用しやすい形式に変換する方法を検討することが本研究の目的です。
研究期間	2021年2月1日から2021年8月31日
研究の対象となる 患者様	2019年中に当院に入院実績のある全ての患者様
使用させていただきたい 情報	電子カルテ上の「新評価チャート」に集約された全ての診療情報。 ただし、氏名や住所などの個人を識別するための情報を除きます。
個人情報の 取り扱い	すべての情報は匿名化し、個人を容易には特定できない形のデータにした状態で、共同研究機関に提供致します。提供された情報は研究機関で学術的、教育的目的で学会発表、論文等に発表することがございます。
お問い合わせ先	医療法人社団輝生会 船橋市立リハビリテーション病院 教育研修部 三浦 創 電話：047-439-1200 (代表)